

「2年実習」シラバス

沖縄県立那覇工業高等学校

| | | | | | | |
|-------|------------|----|------|-----|----|-------|
| 教科名 | 対象学科 | 学年 | 科目名 | 単位数 | 学期 | 必修・選択 |
| 工業 | グラフィックアーツ科 | 2 | 2年実習 | 6 | 全 | 必修 |
| 使用教科書 | | | 補助教材 | | | |

1 科目の目標

- 企画・デザインから印刷・製本までと印刷物ができるまでの全工程を学習させる。
- 「沖縄の観光ポスター制作」をテーマに、作品作りに取り組み、プレゼンテーションを行う。
- 撮影実習を行い、写真撮影技術を身に付け、ポスターの完成度を高める。
- 3年実習で取り入れているコース選択を意識して（判断基準）実習に取り組む。
- Tシャツプリントの作品を制作することで、孔版印刷の仕組みと技術を学習する。

2 学習の方法

- 企画については4つの班に分け、一斉にアイデアやカンパ制作に取り組む。
- 撮影実習では撮影技術の習得だけでなく、計画的に行い、実習がスムーズに流れるよう進める。
- DTPから印刷機械までの工程はローテーション形式で学習し、専門的な知識や技術を身に付ける。
- 印刷機械では安全作業を意識し、印刷材料から断裁までの印刷作業全工程を学習する。
- 後加工でも事故のないよう安全作業に努め、作品集の完成までを一斉に学習する。
- イラスト原稿をカラーで作成し、色ごとに画線部を黒で作らせカラー印刷の仕組みを学習する。
・版の準備やインク調合、感光乳剤や紫外線による焼き付けなど孔版印刷の技術を学習する。

3 評価の方法

- 次の四つの観点に基づいて学期毎に評価し、1・2学期は素点化します。三学期は年間を通して総合的に判断して五段階評定をします。

| 評価の観点 | 内 容 | 評価方法 |
|-----------|---|------------------------------|
| ①関心・意欲・態度 | 完成度の高い作品を目指し、自ら進んで意欲的に取り組んでいるか。 | 自ら進んで課題に取り組んでいるかを判断します。 |
| ②思考・判断 | 各ローテーションでの課題を的確に判断し作品づくりを進めているか。 | 授業参加態度、課題毎の評価をします。 |
| ③技能・表現 | 1年で学んだ基礎技術を理解し、適切に作業しているか、また応用できているか。分かり易いプレゼンテーションができているか。 | 作品のコンセプトなどプレゼンテーションを行い評価します。 |
| ④知識・理解 | 各ローテーションで学習した知識や技術をよく理解し、またレポートなどがまとめられているか。 | 進捗状況を定期的に報告ができるかをチェックします。 |

4 その他

- ローテーションによる授業展開（企画と後加工は一斉）を行う。
- 危険をとまなう工程があるので、ふざけたり走り回ったりなど無いよう安全には十分気をつける。

5 学習計画

| 班 | 週数 | 時数 | 単元名 | 学習の内容 | 学習のねらい | 学習活動 (評価方法) |
|-------------|----|---|---|--|--|---|
| 企画 | 5 | 6 12 6 6 | 導入、企画 撮影実習 アイデア キャンプ作成 | <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄の観光ポスター制作をテーマにコンセプト発想 ・撮影実習 ・サムネール作り ・デジタルキャンプ作成 | <ul style="list-style-type: none"> ・企画力、発想力や表現能力を育成する。 ・撮影実習を通して撮影技術を身に付ける。 | <ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・企画計画などで評価します。 |
| DTP | 30 | 6 18 30 36 18 30 18 18 6 | 概論 原稿確認 画像処理 台紙作成 文字とロゴ レイアウト 校正出力 データ確認 レポート指導 | <ul style="list-style-type: none"> ・DTP業界について ・各素材の確認と差し戻し ・写真の補正とトリミング ・台紙作成の基本ルール ・ロゴや文字データの作成 ・レイアウトの基本と作成 ・文字やイメージの校正 ・CTP転送のデータ確認 ・作成指導と提出 | <ul style="list-style-type: none"> ・DTP作業の基本ソフト (Photoshop Illustrator) の利用技術を習得させ、印刷関連職種に興味関心を抱かせる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・学習意欲 ・作業内容 ・レポートなどで評価します。 |
| 写真・スタジオ | 30 | 6 30 30 60 48 6 | スタジオ概論 ・使用方法等 ・安全教育等 カメラの基本操作 露出計の操作 ライティングの設定方法 肖像写真撮影・現像処理 像処理ソフトの活用方法 レポート指導 | <ul style="list-style-type: none"> ・スタジオの使用についてのルールと安全指導を受ける。 ・カメラの基本操作及び撮影技の基礎を学ぶ。 ・露出計で人工照明の適正露出を計り、デジタルカメラで肖像写真を撮影する。 ・画像処理 (Photoshop)、ソフト利用方法を繰り返し行う。 ・作成指導と提出 | <ul style="list-style-type: none"> ・スタジオの使用方法を学ぶ。 ・カメラの基本操作を習得する。 ・露出計の使い方を知り、どんな照明条件でも撮影ができるように技術を習得する。 ・画像処理ソフトの活用技術を習得する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・学習意欲 ・作業内容 ・レポートなどで評価します。 |
| 製版・印刷機械・後加工 | 30 | 6 6 18 18 60 18 12 12 12 6 | 平版印刷概要、安全操作 製版工程 ・SDP概論 ・面付け作業と ・RIP展開 ・印刷版出力 ・データ転送 プレート確認 セッティング 印刷 事後処理 荒断ち、検品 丁合い 製本工程 断裁工程 レポート指導 | <ul style="list-style-type: none"> ・平版印刷の仕組みと行程 ・安全な使用方法について ・CTPについて ・出力データの面付け作業とSDPでのRIP展開の実際 ・刷版の出力と点検 ・展開データをメディアへ保存し印刷機械へ転送準備 ・プレートの検版及び枚数 ・印刷前の準備と調整 ・印刷作業と片づけ ・印刷物の検品、評価 ・品質管理の徹底と検品 ・製本の準備 ・製本機による並製本 ・断裁機による化粧裁ち ・作成指導と提出 | <ul style="list-style-type: none"> ・印刷機械とCTPの作業工程と後加工である検品、丁合い、製本、断裁などの作業工程と操作技術を習得させ、印刷関連職種に興味関心を抱かせる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・学習意欲 ・作業内容 ・レポートなどで評価します。 |
| スクリーン印刷 | 30 | 12 72 120 6 | デザイン概論 ・伝える ・おもしろい ・リピータ 実習作品のアップロード 動画情報制作 ・アニメーション ・CG ・イングラフィック レポート指導 | <ul style="list-style-type: none"> ・ネット社会の情報のニーズについて ・各実習作品等をWebにて公開させる(展示会) ・効果的に伝えられるレイアウトについて ・作成指導と提出 | <ul style="list-style-type: none"> ・社会ニーズを学ばせ関連職種に興味関心を抱かせる。 ・作業を通してHTMLの手打ちによる実務的なレイアウト技術を学ばせる。 ・効果的に見せる為の関数の基礎および各種マルチメディアソフトとの連携を学ばせる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・学習意欲 ・作業内容 ・レポートなどで評価します。 |
| 合計 | | 105 | | | | |